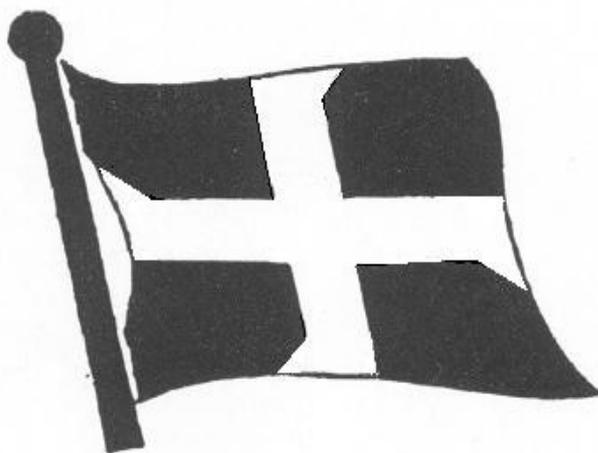


蒼穹NEWS

No.3

七大戦展望号

平成26年8月2日発行



~~~~目次~~~~

1. 主将・女子主将・監督挨拶
2. 七大戦競技日程
3. 七大戦展望
4. 記録会の結果など

主将挨拶

8月9、10日に京都の西京極陸上競技場にて開催されます。関西インカレで総合5位、全日本大学駅伝出場と長年の無念を晴らす今までの対校戦の結果を出して参りました。残るは七大戦男女総合優勝のみとなりました。今年は主幹校ということもあり、絶対に負けられないという気持ちで部員みな奮い立っております。昨年、男子は圧倒的勝利を収めましたが、今年は大阪大学との接戦が予想されます。寸分の油断もせぬよう徹底的に鍛えて参りました。今年も優勝を達成すべく、部員一同実力を全て発揮して参ります。当日は猛暑が予想されますが、蒼穹会の皆様にはぜひとも主幹会場である西京極に足を運んでいただき、いつもと変わらぬ熱きご声援のほどお願い致します。

京都大学陸上競技部主将 庄司 真

女子主将挨拶

今大会は主管という事もあり、蒼穹会の皆様にはいつも以上のご支援・ご協力を賜り、本当にありがとうございます。近年女子は力をつけてきたものの、七大戦では3位続きであり、あと一歩が及びませんでした。特に去年は男子の総合優勝に嬉しさを感じると共にとても悔しい思いをしました。あの日から一年、今年こそは男女アベック優勝を果たすため、全員で練習に励んで参りました。また、新入生の加入により、一層バランスのとれたチームとなることができました。毎年同様、当日はたった1点がとても重要で、決して取りこぼしが許されない戦いとなります。種目によっては専門選手がおらず、厳しい状況でもあります。しかし、各々が持てる力を存分に発揮し、チーム一丸となって戦えば、必ずや結果は付いてくると信じております。残された日々を大切に過ごし、当日は主管校である誇りを胸に、全員で力の限り果敢に攻めて参ります。当日、大変厳しい暑さが予想されますが、7年に一度の地元開催でもありますので、蒼穹会の皆様にはぜひ西京極の競技場に足を運んで頂きたく存じます。激励、ご声援のほどよろしくお願いたします。

京都大学陸上競技部女子主将 宮崎 伶菜

監督挨拶

ついに七大戦がやってきました。今年は8月9、10日、西京極陸上競技場にて開催されます。七年に一度の主幹試合、今年こそ必ずや男女アベック優勝果たしてみせます。男子の最大のライバルは大阪大学です。トラック種目についてはまだこちらに分がありますが、総合力でみますと大阪大学に分があります。さらに他大学とも得点を取り合う厳しい戦いとなるため、この中でいかに得点ラインの選手が得点し、1点を掴みとれるかが勝負の分かれ目となります。最後の最後まで勝負の行方が分からない激戦となることが予想されますが、昨年の快勝に奢ることなく、今年も挑戦者の気持ちで2連覇を目指します。女子についても大阪大学が最大のライバルとなります。しかし、4点制であるということもあり、各大学のエース次第で優勝がどこに転ぶかわからない激戦必至の状況です。この中でエースのいない京大が勝つためには、各選手が各種目で確実に点数を積み重ねることが絶対条件となります。昨年の雪辱を晴らすべく、果敢に攻める勇気を持って優勝を勝ち取りたいと思います。蒼穹会の皆様方、今年も暑い中での試合になると思われますが、七年に一度の京都開催です。是非とも会場までお越し頂き、選手らに熱いご声援を頂きませうよろしくお願致します。

京都大学陸上競技部監督 堀田 孝之

・七大戦競技日程

<<オープンの部>> 8月9日(土) 西京極陸上競技場

<<対抗の部>> 8月10日(日) 西京極陸上競技場

トラックの部

<TRACK>

開始時刻	種別	種目	
9:00		開会式	
9:30	男	3000mSC	決
9:50	女	400m	予
10:00	男	400m	予
10:25	男	400mH	予
10:50	女	100m	予
11:00	男	100m	予
11:20	市民総体	100m	
11:30	男	1500m	決
11:50	男	400m	決
12:05	男	110mH	予
12:20	女	100m	決
12:30	男	100m	決
12:40	女	800m	決
12:50	男	800m	予
13:10	男	400mH	決
13:40	男	200m	予
14:10	女	3000m	決
14:30	市民総体	3000m	
14:50	男	4×100mR	決
15:10	女	400m	決
15:20	男	800m	決
15:30	男	110mH	決
15:40	男	200m	決
15:50	男	5000m	決
16:20	女	4×100mR	決
16:30	男	4×400mR	決
16:40		競技終了	
17:00		閉会式	

フィールドの部

<JUMP>

開始時刻	種別	種目	
10:00	女	走高跳	決
10:00	男	走幅跳	決
10:30	男	棒高跳	決
12:00	男	走高跳	決
12:00	市民総体	走幅跳	
13:00	女	走幅跳	決
14:30	男	三段跳	決

<THROW>

開始時刻	種別	種目	
10:00	男	砲丸投	決
11:00	男	やり投	決
11:30	女	砲丸投	決
13:00	男	円盤投	決
13:30	市民総体	砲丸投	
14:30	男	ハンマー投	決

・七大戦展望

～短距離～

100m

石田 真也(3) 10"66
備藤 翼 (2) 11"09
山木田 雅(2) 11"24

100mには石田・備藤・山木田が出場する。石田は今季苦しい時期もあったが、七大に照準を合わせ復調してきている。東北大・宮崎との勝負、新興勢力の台頭など行く手を阻む要素は多いが、実力通りの走りをすればそう簡単に勝てる者はいない。堂々とした走りで連覇を成し遂げてほしい。備藤は調子に若干の不安があるが、走り自体は安定しており本番でのベストも期待できる。決勝ラインギリギリの勝負が予想されるので、ここで勝負強さを発揮し一皮剥けた姿を見せてほしい。山木田は急遽 100mにも出場することになったが、うまく調子を合わせてきている。参考タイムを上回る走りができるはずなので、他大の選手を動揺させ、アグレッシブに決勝を狙いたいところだ。

200m

石田 真也(3) 21"57
土屋 佑太(2) 22"10
山木田 雅(2) 22"33

ハイレベルな戦いが予想される 200m。多種目出場の石田は 200m が正念場となるが、200m の実力は昨年より確実に上がっている。宮崎に加え強力な大阪大勢も立ち上がるが、自信をもって走り栄冠を手にしてほしい。土屋はポテンシャルに溢れた選手で、本番での 21 秒台に期待が懸かる。最大スピードは決して他大の有力選手にも劣らないので、落ち着いたレース運びをすれば得点にも十分に絡んでいけるはずだ。200m を最も得意とする山木田は、今季大学新を出すなど確実に調子を上げてきている。決勝が当日 5 本目のレースになる可能性もあるが、これまで積み上げてきたものを信じて踏ん張ってほしいところだ。今の調子をさらに上げ、本番では得点、そしてベストを積極的に狙ってほしい。

400m

庄司 真(4) 49"11
吉川 慶(4) 50"89
眞杉 陸(1) 50"75

庄司はケガに悩まされているものの、それを補って余りある経験とポテンシャルをもつ。果敢に攻めて、48 秒台の上位 3 人を倒してほしい。吉川は四回生と

してチーフとして最後の最後で掴んだ大舞台。全てをぶつけてほしい。一回生ながら出場の眞杉。力のある選手なので、この経験を大事にしたい。これからの短長の主力となることを期待する。



400 mに出場する庄司。目標は 48 秒台。

110mH

戸川洋一 (4) 14"85
西田光治 (4) 15"59
川本雅人 (4) 16"20

男子 110mHには戸川、西田(光)、川本の 4 回生トリオが出場する。戸川は昨年この種目で 3 位に入賞しており、今年は優勝の期待がかかる。もっとも今年の七大戦は 14 秒代ハードラーが 6 人と非常にレベルが高く、予選から油断は一切できない状況だ。また昨年出場した西田(光)も走力、ハードリングともに磨きをかけてきており、普段のハードル練習では戸川と互角の勝負をするほどにまで実力を伸ばしてきた。14 秒台および決勝進出の期待も十分見込めるので、なんとか平常心を保って得点争いに加わってほしい。川本は持ちタイムこそ 16 秒台であるが、この 1 か月で驚くほどの成長を果たした。普段の練習通りの動きができれば 15 秒中盤はほぼ間違いなく出るだろう。雰囲気にもまれることなく、自分らしい走りに専念してほしい。



110mHに出場する戸川。果たして優勝を掴めるのか見所のあるレースである。

400mH

蔭山凌 (4) 53"86
 佐藤優斗 (3) 54"00
 広兼浩二郎 (1) 55"86

もはやここ数年京大のお家芸となっているこの種目には、ディフェンディングチャンピオンの蔭山、次期短距離パートチーフの佐藤(優)、そして期待のルーキー広兼が出場する。蔭山は研究室が忙しい中、その合間を縫って必死に練習に励んできた。最後の七大戦となる今年、この種目V2を果たして有終の美を飾ってほしい。また佐藤(優)は昨年度5位入賞を果たしている上、今年自己ベストを大幅に更新する54"00を出しており、その実力は折り紙つきだ。蔭山や東北大の千葉に「あわよくば勝てれば」という姿勢ではなく、「貪欲に」勝ちにいったほしい。そうすれば53秒台どころか52秒台も視野に十分入ってくるはずだ。そしてルーキーの広兼は1回生ながら400mで今期早くも50"45の自己ベストをたたき出しており、400mHでもその活躍に期待がかかる。初めての対校戦ということもあり、まずは楽しむことを前提として、決勝進出を虎視眈々と狙ってほしい。

4×100mR

鈴木 将太 (4)
 戸川 洋一 (4)
 石田 真也 (3)
 紀平 直人 (2)
 備藤 翼 (2)
 山木田 雅 (2)

4×100mRは山木田-石田-備藤-戸川の走順で出場する。メンバー選考に苦戦したが、十分に戦えるだけのメンバーが揃った。各区間のバトンも精度が上がってきており、非常に見応えのあるレースをお見せできるだろう。最大のライバル・大阪大との接戦が予想されるが、バトンワークを確実にこなし、ラストは副将・戸川が華麗に優勝のフィニッシュを決めることが期待される。

4×400mR

庄司 真 (4)
 辻 智彦 (3)
 岡部 龍樹 (2)
 新村 航輝 (2)
 土屋 佑太 (2)
 広兼 浩二郎(1) 3'14"99

狙うは優勝のみ。選手、走順は状況しだい。短長が誇る精鋭が戦う。主将の庄司が力走で魅せるのか、大エース辻が光臨するのか、はたまた岡部、土屋の起用は！？そして、秘めたるリーサルウェポンの正体とは、果たして…！？乞うご期待！！

女子 100m

金澤 和寿美 (2) NM
 山中 遥加 (2) 13"67

今年の女子100mは12秒台が多くレベルが高い。そこに立ち向かうのは金澤・山中。金澤は力強いスタートが持ち味の選手で、今季はNMだが実力は十分にある。持ちタイムに胡坐をかく上位選手がいれば1人でも多く倒し、女子100mのダークホース的存在となってほしい。今回複数種目を兼ねる山中は、ポスト・釜谷美翔子氏の座を虎視眈々と狙っている。ロングスプリントも経験し後半の伸びも出てきたので、スタートからしっかりレースを組み立てることができれば決勝進出も十分に可能なはずだ。

女子 400m

山中 遥加 (2) 62"62

坂上 小百合(2) 63"07

今年になってスプリント力が増してきた山中。昨年より一回りも二回りも強くなったところを見せつけたい。坂上はシーズン初めこそケガに苦しんだものの、そこから復帰し、練習のタイムはどんどん伸びている。自己ベストにとどまらず、貪欲に上を目指して走ってほしい。二人とも決勝のボーダーライン上にいる。実力を発揮して予選を勝ち抜いて決勝で戦ってほしい。



100、400 mに出場する山中。今後の女子短距離を引っ張っていく選手として期待が募る。

女子 4×100m

宮崎 伶菜 (4)

中尾 優里 (4)

熊澤 真奈 (4)

藤森 光世 (3)

金澤 和寿美 (2)

山中 遥加 (2)

女子4×100mRは金澤-山中-宮崎-中尾の順で走る。オーダー決めに試行錯誤を重ねたが、各々の特長を最大限にいかした走順となった。後半の4回生2人もスプリント練には精力的で、本番まで良い状態を保てるだろう。全体の通し練のタイムも着実に上がってきており、日に日に完成度が高まっている。今年こそ悲願の49秒台、そして優勝を目指す。

～中距離～

800m

中井 一宏 (4) 1.54.76

櫻井 大介 (3) 1.49.65

市川 和也 (3) 1.54.40

男子800mには中井、櫻井、市川が出場する。表彰台の独占を目指し、ここで一気に他大に差をつける。今年はチーフとして挑む中井。毎年、一年間で一番好成績を残しているのはまさにこの時期である。調子もかなり上がっているの、昨年よりも高い位置の表彰台に上るだろう。連覇中の櫻井は昨年より一回り、いや、二回り以上も強くなった。季節外れのインフルエンザにでもかからない限り、もう彼の優勝を止めることはできないだろう。急成長で54秒台をたたき出し、その後も安定している市川。スプリンター顔負けの体格から放つそのスピードは、最後の数メートルでも逆転可能。そのまま初の表彰台の上まで駆け上がってほしい。



800 mに出場する櫻井。その隣に並ぶ者は居ない。

1500m

櫻井 大介 (3) 3.55.17

平井 健太郎 (3) 3.55.75

足立 涼 (2) 3.58.98

男子1500mには櫻井、平井、足立が出場する。櫻井、平井はともに2冠を目指す。京大史上最速、いや日本学生トップレベルの800mランナーと5000m

ランナー両雄のハイレベルなレースが期待される。このレースの熱さと比べると真夏の京都はとても涼しい。対校戦に出るたび着実に成長している足立は、もはやダークホースではなく、立派なエースとして七六をむかえる。先輩二人の争いに割って入るのは彼しかいない。七六2種目目の決勝レースの1500mで、表彰台を独占して勢いをつけたい。



女子 800m

熊澤 真奈 (4) 2.21.78

岸本 絵里 (1) 2.20.85

女子800mには熊澤、岸本が出場する。昨年の七六では後方でゴールした熊澤。そんな彼女が厳しい練習を乗り越え、今年は表彰台の最有力候補にまで押し上がった。熊のようなスプリントとド根性を活かした快進撃を期待したい。

岸本は初の対校戦。受験ブランクもあり、本調子ではないので気軽に…と書こうとしたが、彼女の持ち記録やポテンシャル、熱心な練習態度を見て前言撤回。熊澤と共に上位陣に突っかかり、得点をとりに勝負して来てほしい。

～長距離～

5000m

平井健太郎(3) 14.00.92

下迫田啓太(3) 14.58.78

高石雅貴 (2) 15.18.10

5000mには平井、下迫田、高石が出場する。平井の敵はいない。優勝するだろう。下迫田はかなり調子が上がっている。14分50台の選手が多く、後半の勝負で大きく得点が変わると予想される。ラストは強い選手なので、競り勝って2位を取ってほしい。高石もタイム以上に調子がいいと思われる。得点ラインは少し上だが、自己ベストを出す走りをするれば確実に得点できる。1点でも多くもぎ取ってほしい。

5000mに出場する平井。13分台達成なるか。

3000mSC

小御門道(4) 9.49.53

岡野颯斗(2) 9.17.26

3000scには小御門、岡野が出場する。岡野はタイム、実力ともにトップなので、しっかり優勝してきてもらいたい。小御門は近いタイムの人が多く、得点ラインのところにいるので、競り勝って確実に得点をとりたい。

女子 3000m

小堂夏希(2) 10.54.00

浜希望 (1) 10.41.53

女子3000mには小堂、浜が出場する。小堂は今季3000scで活躍し、個人選手権の出場も決めている。3000mでもさらに上のタイムを出す実力がある。得点ラインとも離れていないので、確実に得点さらに上を狙ってほしい。浜は七六戦に向けてしっかりタイムを出してきた。近いタイムの人との得点争いになるだろう。一つでも上の順位を狙ってほしい。

～跳躍～

走幅跳

石田 真也 (3) 7m17

山田 健太郎(3) 6m61

松下 隼人 (2) 7m17

石田は今回も他種目出場となる。今季は思うような結果が出ていないが、スピードを持っており、自信を持って跳べば好記録も出るだろう。山田は、今季は納得のいかない跳躍の中でもしっかりと記録を残しており安定感がある。自己ベストの更新だけでなく

7mにも期待したい。松下は6m90前後の跳躍が多いが、昨年ベストを更新した七大戦の舞台で再び大ジャンプを見せてほしい。



走幅跳に出場する松下。ベスト更新を目指す。

走高跳

- 扇澤 剛志 (4) 1m75
- 森田 悠也 (4) 1m75
- 竹田 風馬 (1) 1m85

扇澤は今シーズンも1m75の自己ベストを何回か跳んでおり、大きく飛躍する可能性を秘めている。当日の爆発に期待したい。森田は今季ケガに悩まされていたがケガも癒えてきている。試合での強さはこれまででも見せてきた。扇澤とともに競って記録を伸ばしたい。竹田は1m85の自己ベストを持つ新人である。調子は完全に戻ってはないものの、初めての七大戦、焦らずに自分の力を存分に発揮してほしい。

棒高跳

- 岡田 洋 (4) 4m20
- 大沼 慶寿 (3) 3m80
- 田中 智章 (3) 2m80

岡田は研究室が忙しく思うように練習が積めていなかったが、今季4m20を跳んでおり得点が期待できる。しっかりと仕上げて本番に臨みたい。大沼は今季自己ベストを更新している。最近はや遅く練習する日が続いているが4mを跳んで上位陣に挑んでほしい。田中は三段跳との出場になる。得点に絡むのは厳しいかもしれないが、3mと言わず少しでも高く跳びたい。

三段跳

- 日浦 幹 (4) 14m06
- 山岡 隆央 (3) 14m31
- 田中 智章 (3) 12m99

日浦は春に14mを跳んでから先の見えない状況が続いていたが、ようやく復調の兆しが見え始めた。大幅自己ベスト更新を目指してほしい。山岡は所々で自己ベスト付近の跳躍を見せるものの安定感が課題。自分の跳躍をすれば、上位争いに絡むこともできるので期待したい。田中の本職の三段跳である。体としっかり向き合って課題に取り組んでおり調子もよい。久しぶりの自己ベストも出るのではないだろうか。

女子走幅跳

- 宮崎 伶菜 (4) 4m90
- 金澤 和寿美 (2) 5m17

宮崎は、春は忙しく思うように結果を出せなかったが、夏に入り練習をしっかりと積むことができています。久々の5mに向けてのびのびと跳んでほしい。金澤は夏に入って捻挫をしたが、その傷も癒えてきている。今季も5mを跳んでおり得点に満足することなく優勝を狙っていききたい。

女子走高跳

- 中尾 優里 (4) 1m50
- 熊澤 真奈 (4) 1m40

中尾はシーズン序盤、不調に悩まされていたがここにきて調子を取り戻してきた。一人の得点がとても大きく影響する女子種目にあって、優勝してチームを勢いづかせたい。熊澤は他種目との兼ね合いから出場するかどうか微妙なところであるが、出場するのであれば全力を尽くしてほしい。

～投擲～

砲丸投

- 戸川 洋一 (4) 10m69
- 山本 裕太 (3) 11m26

男子砲丸投には戸川・山本が出場する。戸川は去年の七大戦で4位に入賞しており、今年も得点並びに上位入賞が期待される。多種目の出場となるが、混成競技で培ったタフさで以って全種目での活躍を期待したい。山本はランキングでは3位であるが、果敢に上を狙って表彰台の一つでも高い位置

を狙う。

いきなり競技を楽しんで、得点を狙ってってもらいたい。

円盤投

西田 峻 (4) 25m79
戸川 洋一(4) 27m90
山本 裕太(3) 29m50

男子円盤投には戸川・西田峻・山本が出場する。この種目のエース山下圭二をケガで欠いているが、3回生の冬から種目転向した西田峻をはじめ、勢いのある選手が揃っている。ベスト記録こそ他大学の選手に劣るものの、各々が良いところを発揮できれば、30mを超え、ベストエイト、さらには得点に絡む可能性も大いにある。

やり投

大沼 慶寿(3) NM
若園 直樹(3) 52m44
山本 裕太(3) 54m59

男子やり投には大沼・山本・若園が出場する。投擲種目の中ではかなりハイレベルな戦いが予想され、得点ラインは57m程度になるだろう。3名とも調子はかなり良いので、そんなハイレベルな戦いの中で臆することなく、しっかりとベストを出し、得点争いに果敢に絡んでいてもらいたい。

ハンマー投

近藤 耕平(6) NM
林 大祐(3) 34m21
若園 直樹(3) 41m66

男子ハンマー投には近藤・若園・林が出場する。若園はしばらく調子を落としていたが、基礎から技術を磨き直し、再び調子を上げてきた。優勝する力量は十二分にある。林は跳躍・短距離の選手であるが、ハンマー投に取り組んでおり、練習では40mに迫る投擲を何度も見せている。ランキング外であるが、表彰台も十分視野だ。そして、七大といえば、この男、近藤である。今年が最後の七大戦となるので、その雄姿を後輩たちに見せてもらいたい。

女子砲丸投

坂上 小百合(2) NM
川崎 仁美(1) NM

女子砲丸投には坂上・川崎が出場する。得点ラインは8m後半と少々高いが、7mを投げればベストエイトに残ることができる。二人とも短距離の選手であるので、砲丸投に最も必要とされる瞬発力は十分に持ち合わせている。他の選手に臆することなく、思

・記録会の結果

(5/31~7/19)

第74回愛知陸上競技選手権名古屋地区
予選会兼 国体選手選考会(6/8 瑞穂)

▼やり投

山本 裕太 6位 51.60

兵庫実業団記録会(6/14 尼崎)

▼100m

眞武 俊輔 11.16 -1.6
戸川 洋一 11.57 -0.7
佐藤 啓太 11.86 -1.4
堀田 孝之 11.98 -1.0
鈴木 將太 12.08 -2.4
川本 雅人 12.19 -1.8

▼200m

戸川 洋一 23.37 -3.0
鈴木 將太 23.43 -1.1
広兼浩二郎 23.55 -0.7
堀田 孝之 24.19 -2.3

▼110mH

川本 雅人 17.43 -1.8

▼1500m

横山 裕樹 4.01.10
小御門 道 4.07.70 PB
久米 祐輔 4.14.22 ♪
我妻 総 4.24.88 CB
橋本 宏平 4.29.19 PB
森田 大地 4.32.57

▼5000m

下迫田啓太 14.58.78
岡野 椋介 15.42.35
寶 雄也 15.55.58
小御門 道 16.08.33
川島 哲士 16.27.72 PB
松葉 悠剛 16.32.45
足立 大宜 16.35.37 ♪
大海慎之輔 16.39.37
我妻 総 16.57.06 PB
村瀬 颯登 17.37.86

▽1500m

小堂 夏希 5.01.82 PB

▽3000m

田中 友理 10.14.25

第2回京都産業大学長距離競技会
(6/14 京産大)

▼800m

寶德 真大 1.58.68
松田 優拓 2.02.02
見鳥 大樹 2.06.34

▼1500m

足立 涼 4.04.72

▼5000m

稲垣 達也 15.37.22 PB
尾崎 拓 15.53.23 CB
辻田 智宏 16.27.95 CB

▽800m

熊澤 真奈 2.24.48

2014日本学生陸上競技個人選手権
(6/20~22 honan BMW スタジアム平塚)

▼100m

石田 真也 予 10.75 +1.8

▼800m

櫻井 大介 予 1.52.64
6位 1.57.51

▼5000m

平井健太郎 2位 14.00.92 PB 蒼穹新 ①
横山 裕樹 決 14.35.32
平井 幹 決 15.48.35

▼3000mSC

岡野 颯斗 決 9.27.17

▼10000mW

山西 利和 7位 42.55.93

▽3000mSC

小堂 夏希 決 11.37.22 PB

第2回尼崎中長距離記録会(6/27 ベイコム)

▼800m

寶德 真大 1.58.84
神埜 勝 2.06.34

第34回びわこ成蹊スポーツ大学記録会
(6/29 びわこフィールド)

▼100m

備藤 翼 11.23 +0.1
澤 薫 11.48 +0.1 ♪
鈴木 將太 11.53 +0.5
林 聖也 11.67 +1.1 ♪
小野坂 健 11.69 +1.0
珍坂 涼太 11.91 +1.5 ♪
栗田 京典 11.95 +0.1
梶原 諒一 12.07 +1.5
坂口 雄太 12.10 +1.5 ♪
金子 湊人 12.43 +0.1 ♪
浅野 智司 12.46 +0.4 ♪

▼200m				▼やり投			
林 大祐	22.50	+0.1		若園 直樹		51.01	
備藤 翼	22.69	+0.1		▽100m			
山木田 雅	22.97	-0.2		宮崎 伶菜		14.04	+0.5
鈴木 將太	23.23	+1.4		▽400m			
小野坂 健	23.93	±0.0		熊澤 真奈		62.28	
梶原 諒一	24.41	+1.6		山中 遥加		62.61	CB
栗田 京典	24.95	+1.6		坂上小百合		63.07	CB
▼400m				▽800m			
広兼浩二郎	50.45		♪	濱 希望		2.28.32	♪
佐藤 啓太	52.42			岸本 絵里		2.28.36	♪
猪原 章	53.45		PB	▽4×100mR			
豊本 竜希	55.25			宮崎 伶菜		53.01	
金子 溪人	56.31		♪	金澤和寿美			
▼110mH				山中 遥加			
川本 雅人	16.28	-0.5		中尾 優里			
長崎 裕貴	DQ			▽棒高跳			
▼400mH				宮崎 伶菜		+2.60	
川崎 皓斗	61.42		♪	▽走幅跳			
豊本 竜希	64.46			金澤和寿美		4.64	+1.5
▼800m				第67回西日本学生陸上競技対校選手権大会			
松田 優拓	2.01.11			(7/4~6 博多の森)			
橋本 宏平	2.04.07			▼100m			
友田 浩平	2.05.54			石田 真也	予	11.02	-2.3
神埜 勝	2.08.35			眞武 俊輔	予	11.03	-0.5
橋本 浩法	2.12.86			▼200m			
▼1500m				眞武 俊輔	予	22.08	+0.9
寶 雄也	4.05.88		PB	石田 真也	予	22.31	+0.6
久米 祐輔	4.14.80			土屋 佑太	予	22.5	-0.5
中東 太一	4.15.34			▼400m			
松葉 悠剛	4.16.78			庄司 真	予	51.07	
岡野 椋介	4.19.01			▼800m			
山下 弘輝	4.25.65		♪ PB	櫻井 大介	予	1.52.60	
橋本 浩法	4.30.84		PB		準	1.53.29	
▼5000m					2位	1.51.20	
岡野 椋介	16.11.41			山崎 貴史	予	1.55.13	
▼5000mW					準	1.56.87	
大畑 耕治	DQ			中井 一宏	予	1.55.45	
▼走幅跳				▼1500m			
澤 薫	6.33	±0.0	♪	足立 涼	予	3.58.98	CB
福島 快	5.72	+0.5		▼5000m			
山田健太郎	3.87	+1.2		横山 裕樹	7位	14.37.40	
▼三段跳				柴田 裕平	決	15.26.80	♪
田中 智章	12.91	-2.2		▼10000m			
▼円盤投				高石 雅貴	決	32.16.42	
西田 峻	25.01			▼110mH			
▼ハンマー投				戸川 洋一	予	15.47	+1.0
林 大祐	34.25			西田 光治	予	16.29	-0.5
若園 直樹	32.75						

▼3000mSC	岡野 颯斗	決	9.17.26		
	不破 佑太	決	9.50.14		
▼走幅跳	西村 優汰	決	6.85	+0.7	
	松下 隼人	決	NM		
▼棒高跳	田中 皓介	決	NM		
▽100m	釜谷美翔子	予	13.16	-1.5	
▽800m	岩橋 優	予	2.16.48		
		準	2.19.77		
▽1500m	岩橋 優	予	4.38.61		
	濱 希望	予	4.59.59		CB
▽10000m	田中 友理	決	36.22.00		PB
▽3000mSC	小堂 夏希	決	11.44.17		
第62回首都大学東京大阪府立大学					
(7/5 服部緑地)					
▼1500m	川島 哲士		4.19.69		PB
第69回京都陸上競技選手権大会					
(7/11~13 西京極)					
▼100m	眞武 俊輔	予	11.00	-2.8	
		準	11.96	-2.1	
	備藤 翼	予	11.30	-1.2	
	林 聖也	予	11.92	-2.8	
▼200m	眞武 俊輔	予	21.94	+0.5	
		準	22.13	-0.5	
	山木田 雅	予	22.33	+1.4	
		準	22.50	-0.3	
	紀平 直人	予	22.52	+0.5	
		準	22.72	-0.5	
	備藤 翼	予	22.82	+1.6	
	鈴木 將太	予	23.04	+0.2	PB
	佐藤 啓太	予	23.43	+1.2	
▼400m	眞杉 陸	予	51.54		♪
	岡部 龍樹	予	51.55		
	加藤 陸至	予	53.39		♪
▼800m	櫻井 大介	予	1.51.35		
		準	1.49.65		PB
		優勝	1.52.51		蒼穹新 ①
	市川 和也	予	1.58.67		
		準	1.56.64		
	宿利 隆司	予	1.59.17		
		準	1.58.02		
	猪原 章	予	2.01.04		
		準	2.00.18		
	松田 優拓	予	2.00.60		
	橋本 宏平	予	2.02.72		PB
	永岡 源太郎	予	2.05.06		♪
▼1500m	岡野 颯斗	4位	3.52.73		PB
	久好 哲郎	7位	3.56.60		PB
	横山 裕樹	8位	3.56.80		PB
	下迫田啓太	決	3.59.83		PB
	久米 祐輔	決	4.08.24		PB
	高石 雅貴	決	4.11.01		PB
	新田 一樹	決	4.12.55		
	我妻 総	決	4.16.60		PB
▼5000m	横山 裕樹	8位	14.41.94		
▼110mH	西田 光治	予	15.87	-0.1	
	川本 雅人	予	16.42	-0.6	
▼400mH	広兼浩二郎	予	55.86		PB
	新村 航輝	予	56.07		
▼3000mSC	小御門 道	決	9.49.53		
	渡邊 駿	決	10.00.13		
▼10000mW	山西 利和	優勝	44.54.64		
	田中 雄也	2位	48.06.09		
	海老原 脩	3位	49.39.80		
	夫津木廣大	4位	49.43.84		PB
	村瀬 颯登	7位	55.17.14		
	岡野 椋介	決	NM		
	大畑 耕治	決	DSQ		

▼4×400mR			
土屋 祐太	予	3.22.05	
吉川 慶			
岡部 龍樹			
庄司 真			
加藤 陸至	予	3.27.56	
広兼浩二郎			
金子 湊人			
眞杉 俊輔			
小野坂 健	予	3.34.83	
佐藤 啓太			
天野 康平			
梶原 諒一			
紀平 直人	4位	3.20.92	
吉川 慶			
岡部 龍樹			
市川 和也			
▼走高跳			
竹田 風馬	決	1.75	♪
扇澤 剛志	決	1.75	
森田 悠也	決	NM	
▼棒高跳			
矢澤 学	決	3.60	
清水 宏幸	決	3.40	
▼走幅跳			
西村 優汰	3位	7.23	+1.3
▼三段跳			
山岡 隆央	決	13.70	+1.6
日浦 幹	決	13.30	+0.4
▼十種競技			
神野 洋介	決	DNF	
		11.64	-0.4
		10m50	
		1m60	
		5m38	+0.7
		以降棄権	
▽800m			
熊澤 真奈	予	2.22.59	
	準	2.22.45	
第82回兵庫陸上競技選手権大会 (7/11~13 ユニパー)			
▼800m			
寶徳 真大	予	2.00.56	
神埜 勝	予	2.05.29	
▼5000m			
柴田 裕平	決	15.36.87	

**第78回滋賀県陸上競技選手権大会
(7/12~13 皇子山)**

▼100m			
鈴木 將太	予	11.50	-0.8
栗田 京典	予	12.29	-0.7
▼400m			
吉川 慶	予	52.08	
	準	51.87	
▼800m			
山崎 貴史	予	1.57.07	
	4位	1.56.16	

**第55回富山県陸上競技選手権大会
(7/12~13 富山総合運動公園)**

▼400m			
豊本 竜希	予	55.61	
▽400mH			
釜谷美翔子	予	66.90	
	優勝	67.21	

**第77回三重県陸上競技選手権大会
(7/12~13 三重県営)**

▼110mH			
佐藤 優斗	予	15.62	+1.3
	準	15.80	-0.8
▼400mH			
佐藤 優斗	予	58.60	
	準	55.24	
	3位	54.87	

▼5000m

稲垣 達也	決	15.57.83	
▼3000mSC			
稲垣 達也	決	9.56.39	PB

▽棒高跳			
宮崎 伶菜	決	2.50	
▽走幅跳			
宮崎 伶菜	決	NM	

**平成26年度国民体育大会長野県予選会
(7/12~13 長野市営)**

▼5000m			
寶 雄也	決	16.02.25	

**第3回尼崎中長距離記録会
(7/18 ベイコム)**

▼5000m			
岡本 和晃	決	16.09.58	

第3回京都産業大学長距離競技会
(7/19 京産大)

▼800m			
山崎 貴史	1.52.91		
寶徳 真大	1.59.79		
▼1500m			
平井健太郎	3.55.75	PB	
久好 哲郎	3.58.92		
寶 雄也	3.59.77	PB	
新田 一樹	4.14.28		
川島 哲士	4.25.10		
▼5000m			
平井健太郎	14.24.94		
高石 雅貴	15.18.10	CB	
山西 利和	15.20.05	♪	
久米 祐輔	15.31.51	CB	
岡野 椋介	15.43.13		
中東 太一	15.44.79	PB	
松葉 悠剛	15.49.21		
辻田 智宏	15.59.33	CB	
足立 大宜	16.14.09	CB	
我妻 総	16.45.26	PB	
森田 大地	17.07.94		
▽3000m			
濱 希望	10.41.53	♪	

第2回宇治市記録会
(7/19 太陽が丘)

▼100m			
柏本 知晟	11.59	-0.2	
川本 雅人	11.73	-1.3	
鈴木 將太	11.76	-1.4	
桶成 智彦	11.81	-1.4	
清水 良輔	12.34	-0.2	♪
▼400m			
吉川 慶	52.05		
▼800m			
市川 和也	2.00.67		
松田 優拓	2.01.21		
見鳥 大樹	2.08.29		
橋本 宏平	2.16.22		

▼1500m			
不破 佑太	4.13.82		
橋本 浩法	4.33.25		
▼5000m			
村瀬 颯登	18.44.71		
▼4×100mR			
山木田 雅	42.34		
石田 真也			
備藤 翼			
戸川 洋一			
▽100m			
藤森 光世	13.93	-0.7	
▽800m			
岸本 絵里	2.30.64		
▽4×100mR			
宮崎 伶菜	52.57		
山中 遥加			
金澤 和寿美			
中尾 優里			
▽走高跳			
中尾 優里	1.45		
▽走幅跳			
宮崎 伶菜	4.62	+0.5	

記号の見方

▼	: 男子種目	▽	: 女子種目
予	: 予選	準	: 準決勝
順位	: 決勝順位	Ⅱ	: 2次レース
PB	: 自己新記録	CB	: 大学での自己新記録
♪	: デビュー戦		
蒼穹新	: 蒼穹新記録		
○	: 蒼穹ランク		
(記録を出した時点、20位まで)			



蒼穹ニュース 平成26年度 第3号
平成26年8月2日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：足立涼・小野坂健・我妻聡（副務）
特別協力：阿邊啓明・宮垣寛之（学連員）
長崎裕貴（記録係）・佐藤啓太（HP係）
写真担当：金澤和寿美・見鳥大樹・福島快

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/>
陸上競技部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス s.wagatsuma2014fkm@gmail.com（我妻）